

# 第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 10010180

政策目標	4	うるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	16	交通体系の整備	事業優先度	B		
単位施策	1	道路環境の向上	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	新日の出線道路改修事業		見直し年度			
事業期間	平成25年度～平成27年度		担当課	10 建設水道課		
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	改修・整備延長			#N/A		
事業目標	530.6m		ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業		
住民参加	無		関係例規・法令名			
住民協働			関係個別計画名			

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容	○道路改修 L=503.6m、W=5.5m 歩道W=1.5m	・道路改修 L=350m、W=5.5m 歩道W=1.5m	・道路改修【補助 18,200千円】 L=22.5m、W=5.5m、歩道W=1.5m	・道路改修【補助 9,800千円】 L=69.5m、W=5.5m、歩道W=1.5m		
	○道路整備 L=26.8m、W=3.5m	・実測調査設計 L=450m	・道路改修【単独 15,200千円】 L=55.0m、W=5.5m、歩道W=1.5m	・道路整備【単独 6,600千円】 L=26.8m、W=3.5m		
	○実測調査設計 L=530m		・実測調査設計 L=80m			
計 画 事 業 費	事業費(千円)	106,800	57,000	33,400	16,400	0
	財源内訳					
	国庫支出金	57,140	37,050	12,740	7,350	
	道支出金	0				
	地方債	20,100		20,100		
その他	0					
一般財源	29,560	19,950	560	9,050		
実 績 事 業 費	事業費(千円)	99,473	53,109	31,028	15,336	0
	財源内訳					
	国庫支出金	53,905	34,521	12,391	6,993	
	道支出金	0				
	地方債	15,800		15,800		
その他	0					
一般財源	29,768	18,588	2,837	8,343		
関 連 事 項	特定財源の名称 社会資本整備総合交付金 H25(補助率6.5/10) H26(補助率 7/10) H27(補助率 7/10)	【評価・実績】	(実施内容等) ・道路改修 L=356m、W=5.5m 歩道W=1.5m ・実測調査設計 L=445m  ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) ・道路改修【補助 17,701千円】 改良;L=23.3m、W=5.5m、歩道W=1.5m 舗装;L=459.6m、W=5.5m、歩道W=1.5m ・道路改修【単独 13,327千円】 改良舗装;L=55.0m、W=5.5m、歩道W=1.5m ・実測調査設計 L=85m ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) ・道路改修【補助 9,990千円】 L=69.5m、W=5.5m、歩道W=1.5m ・道路整備【単独 5,346千円】 L=26.8m、W=3.5m ※事務事業評価結果 A-終了	(実施内容等) ※事務事業評価結果
	前記計画からの継続 (継続無し)	年度目標値	356m	78.3m	96.3m	
		年度達成率		93%	93%	94%
	第6期計画への継続 (継続無し)	全体達成率		50%	79%	93%
	備考欄				#DIV/0!	#DIV/0!
					93%	93%

事業名	新日の出線道路改修事業	評価者 管理職 職氏名	建設水道課長	山崎佳之
		評価者 作成者 職氏名	建設水道課長補佐	田原慎也

様式1  
平成27年度実施  
平成28年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	道路利用者、道路	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	道路改修延長		
【抱える課題やニーズは】	凹凸による通行障害。		指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	快適で安全な通行の確保。		① 道路改修延長/道路改修延長	目標年度	平成27年度
				目標値	96.3 m
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	道路利用者の快適で安全な通行の確保。	②	実績値	96.3 m	
			達成度	100.0 %	
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	①民間業者による工事の実施	入札により民間業者に工事を発注し道路改修を実施した。			

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	道路利用者の快適で安全な通行を確保することは、町が担う必要がある。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input checked="" type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	当該事業を実施したことにより、快適で安全な通行が確保された。
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/>	達成	
課題あり	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	本事業を実施したことで、快適で安全な通行が確保されたことは、効率的であると判断する。
	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
	<input type="checkbox"/>	人員削減	
	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input type="checkbox"/>	判断の理由	道路環境の向上が図られたことは、不特定多数の道路利用者に対して公平であると判断する。
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
公平/概ね公平/公平でない	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
事業が目標どおり達成された。		

今後の展開方向  
(Action)

終了		
平成27年度事業終了		

※展開方向の区分  
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
○終了 ○休止 ○廃止